

議会運営委員会の概要

1 常任委員会発議の意見書（案）について

- ・政策調査室長から、常任委員会発議の意見書は、資料「学校における働き方改革の推進に向けた教員業務支援員の拡充と必要な財政措置を求める意見書（案）」の1件である旨の説明があり、了承された。

2 議員の派遣について

- ・事務局次長から、資料「議員派遣一覧表（案）」により、今後予定される2件の議員の派遣について説明があり、了承された。

3 議事日程第5号について

- ・議事調査課長から、資料「会議順序表」「議事日程（第5号）」等により本日の日程について説明があり、了承された。

4 閉会中の委員会の開催について

- ・議事調査課長から、資料「閉会中の委員会の開催について（案）」により説明があり、了承された。

5 その他

（1）欠席届について

- ・議事調査課長から、富樫労働委員会事務局長が本日の本会議を欠席するとの届出があった旨の報告があり、了承された。

（2）野川元県議会議員への対応状況について

- ・事務局次長から、資料「政務活動費等の不正受給に関する詳細な説明について（申入れ）」「野川元議員に係る政務活動費収支報告書の再点検結果について」「政務活動費等の返還について（誓約書）」により、野川元議員への申入れや再点検結果、返還状況等について報告があり、了承された。

（3）中学校教諭の逮捕事案について

- ・教育長から、資料「中学校教諭の逮捕事案について」により報告があった。

【発言概要、質疑等】

（木村委員） 教育者は尊敬される人物であるべきであり、残念である。再発防止に向け、今後どう取り組むのか。

⇒（教育長） 毎月、倫理向上の観点から重点的に取り組むべき事項について指示を行い、各学校では校内倫理委員会でテーマを定めて対策を行っていた。これを更にしっかりと前に進める必要があると考えているが、今後どのようなことが効果的か、改め

て検討していきたい。

(木村委員) 指導を徹底してほしい。

(4) その他

【発言概要、質疑等】

(楳津委員) やまがた冬割キャンペーンのクーポン券について、1,000円割引で100,000人対象だったものが、2日後には2,000円割引で90,000人に変更されたが、変更があればきちんと説明すべきである。通常であれば、資料の配付だけでなく担当課長等から丁寧な説明があるが、今回の件をどう考えるか。

⇒(総務部長) 新型コロナ対策認証飲食店等を追加し、クーポン券の金額を変更することが12月15日の夜に決まり、翌16日の商工労働観光常任委員会の冒頭で説明したが、口頭による説明のみになった。その結果、常任委員会内でも認識の差があったことから、委員にしっかりと説明していきたい。

(楳津委員) しっかりと説明すべきである。また、議決前に議案の詳細な情報がホームページに掲載されており、かつ、「案」の表示もない。これを見た県民はもう決まったものと受け取ってしまう。「案」などの記載をすべきである。

⇒(総務部長) 昨年の6月からホームページで公表している。コロナ禍において事業者向けのメニューが増えてきたことから、事業者が分かりやすいように作成してきたものであるが、議決前であることから対応を考えていきたい。

(楳津委員) 冬割キャンペーンを利用するにあたり、ワクチン接種証明書等が必要と聞いたが、要件になっているのか。

⇒(総務部長) 確認する。

(船山委員) 補正の概要について、議決前にホームページに掲載する必要があるのか。

⇒(総務部長) 内容を早めに知らせたいという趣旨から作成しているが、審議後に決まるものなので改めていきたい。

(船山委員) ホームページに公表された経緯を調べて報告してほしい。議会運営と事業執行の根幹的な部分であり、手続きを守っていかないと全てがあいまいになってしまう。また、補正予算の追加提案が以前より増えてきている。冒頭提案に間に合うのが一番望ましいが、提案するに当たってはしっかりと検討して短時間で変更することがないようしてほしい。

(島津委員長) 経緯について調査のうえ報告をお願いします。また、補正予算は1回で済むよう、追加、追加とにならないよう配慮してほしい。

【11:50~13:18】休憩

【発言概要、質疑等】

(島津委員長) やまがた冬割キャンペーンに係るワクチン接種証明等の確認結果はどうか。

⇒(総務部長) 観光庁補助の要件として、ワクチン検査パッケージの活用が条件になり、ワクチン接種証明等の確認が必要となる。接種証明は、アプリのほか予防接種済証等やその写真でも可能である。12歳以下の子どもは保護者と一緒であれば割引を受けることができる。ワクチン接種できない人はPCR検査や抗原検査により陰性証明を提出してもらえれば可能になる。今後、常任委員会において丁寧に対応していきたい。

(榎津委員) そもそもこのような議論は常任委員会ですべきことであり、大いに反省すべきである。なお、PCR検査や抗原検査の陰性証明は何日前の検査までとなるか。

⇒(総務部長) 3日前までである。

(榎津委員) 今後、こういうことがないように注意してほしい。そして、しっかりとした議論ができるようお願いしたい。

(木村委員) 常任委員会で議論できないのは問題である。資料を配付するだけでなく、説明もしっかり行ってほしい。また、部局間の連携が取れていないと感じる。新しい副知事も決まったので、部局間調整や議会への報告を徹底してほしい。

(坂本議長) 今回の件については、議会のあり方として重要な案件である。知事が不在のため、私から副知事に申入れをしたい。

(船山委員) ホームページの調査の件はどうか。

⇒(総務部長) ホームページの資料については、事業者から問合せ先がわからないという声があったため、昨年6月から作成し、議案説明会又は内示会のタイミングで公表している。指摘のとおり詳細なものは可決後に出すべきであり、見直しを行っていきたい。

(島津委員長) 日本共産党山形県議団から議長あてに野川元議員の政務活動費に関する申入れがあったが、後ほど、議会事務局から同県議団に対して、その対応状況について説明を行うこととする。

6 次回議運開催日時

- ・令和4年1月19日(水)午前10時

7 本日の開議時刻

- ・本日の本会議の開議時刻は、議会運営員会終了後直ちにと決定された。

議 会 運 営 委 員 会 協 議 事 項

令和3年12月21日（火）

午 前 10 時

- 1 常任委員会発議の意見書（案）について
- 2 議員の派遣について
- 3 議事日程第5号について
- 4 閉会中の委員会の開催について
- 5 その他
- 6 次回議運開催日時
令和4年1月19日（水）午前10時
- 7 本日の開議時刻

意見書(案)

学校における働き方改革の推進に向けた教員業務支援員の拡充と
必要な財政措置を求める意見書

学校や教員が直面する課題が多様化・複雑化する中で、政府は学校における働き方改革の推進に向け、教員が担う業務の役割分担と適正化を図るため、教員業務支援員の配置を進めてきた。

特に、昨年6月には、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けた学校の感染防止対策に係る業務負担の増加に対応するため、当初予算で措置されていた教員業務支援員4,600人分に加え、第2次補正予算によって新たに20,600人分が措置された。

こうした政府による支援は、配置された学校において、教員が児童生徒と向き合う時間の確保と教員の勤務時間の減少につながるなど、その効果は大いに評価されるものである。

今後、ウィズコロナ・アフターコロナを見据えれば、学校現場では感染防止対策の継続に加え、GIGAスクールの推進、いじめや不登校などの教育課題へのきめ細かな対応が一層重要となっており、教員業務支援員による更なる教員のサポート体制の強化が急務となっている。

よって、国においては、学校における働き方改革を推進し、教員が児童生徒への指導や教材研究等に一層注力できるようにするため、教員業務支援員の拡充及び必要な財政措置を講じられるよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和 年 月 日

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
総務大臣
財務大臣
文部科学大臣
あて

山形県議会議長 坂本 貴美雄

以上、発議する。

令和 年 月 日

提出者 山形県議会文教公安常任委員長 高橋 淳

議員派遣一覧表(案)

令和3年12月21日

番号	内 容
44	<p>令和3年度北海道・東北六県議会議員研究交流大会</p> <p>(1) 目 的 北海道・東北六県議会議長会が主催する上記大会に出席するため</p> <p>(2) 場 所 青森県</p> <p>(3) 期 間 令和4年1月24日(月)</p> <p>(4) 議 員 名 梅津庸成、今野美奈子、菊池大二郎、高橋淳、遠藤寛明、相田光照、遠藤和典、梶原宗明、関徹、五十嵐智洋、渋間佳寿美、矢吹栄修、小松伸也、奥山誠治</p>
45	<p>新庄南高等学校生徒と県議会議員との意見交換会</p> <p>(1) 目 的 上記の意見交換会に出席するため</p> <p>(2) 場 所 新庄市</p> <p>(3) 期 間 令和4年2月9日(水)</p> <p>(4) 議 員 名 梅津庸成、高橋淳、相田光照、小松伸也</p>

議 事 日 程 (第 5 号)

令和3年12月21日(火) 午前10時開議

- 第 1 議第153号 令和3年度山形県一般会計補正予算(第7号)
- 第 2 議第154号 令和3年度山形県土地取得事業特別会計補正予算(第1号)
- 第 3 議第155号 令和3年度山形県港湾整備事業特別会計補正予算(第2号)
- 第 4 議第156号 令和3年度山形県流域下水道事業会計補正予算(第2号)
- 第 5 議第157号 令和3年度山形県電気事業会計補正予算(第1号)
- 第 6 議第158号 令和3年度山形県工業用水道事業会計補正予算(第1号)
- 第 7 議第159号 令和3年度山形県水道用水供給事業会計補正予算(第1号)
- 第 8 議第160号 令和3年度山形県病院事業会計補正予算(第3号)
- 第 9 議第161号 山形県手数料条例の一部を改正する条例の制定について
- 第 10 議第162号 やまがた緑環境税条例の一部を改正する条例の制定について
- 第 11 議第163号 山形県再生可能エネルギーと地域の自然環境、歴史・文化的環境等との調和に関する条例の設定について
- 第 12 議第164号 都市計画街路事業(単独)に要する費用の一部負担について
- 第 13 議第165号 下水道事業(単独)に要する費用の一部負担について
- 第 14 議第166号 道路事業(単独)に要する費用の一部負担について
- 第 15 議第167号 急傾斜地崩壊対策事業(単独)に要する費用の一部負担について
- 第 16 議第168号 タブレット端末の取得について
- 第 17 議第169号 東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所及び同社福島第二原子力発電所の事故に基づき生じた損害賠償の和解について
- 第 18 議第170号 当せん金付証票の発売について
- 第 19 議第171号 最上中央公園の指定管理者の指定について
- 第 20 議第172号 東ふ頭交流施設の指定管理者の指定について
- 第 21 議第173号 山形県朝日少年自然の家の指定管理者の指定について
- 第 22 議第175号 令和3年度山形県一般会計補正予算(第8号)
- 第 23 請願
- 第 24 発議第21号 学校における働き方改革の推進に向けた教員業務支援員の拡充と必要な財政措置を求める意見書
- 第 25 議員の派遣について

請 願 審 査 結 果 一 覧 表

令和3年12月定例会

区分	番号	受理年月日	関係委員会	件名	提出者	紹介議員	審査結果	措置
請願	34	3.11.29	厚生環境 厚環	人道的見地から沖縄戦戦没者の遺骨等を含む土砂を埋め立てに使用しないことを求める意見書の提出について	鶴岡市水沢字行司免43-13 沖縄戦戦没者遺骨の尊厳を考える市民の会 代表 漆山 ひとみ	青柳、石黒、 高橋 (啓)	継続審査	

付託委員会	件数	審査結果			
		採択	不採択	継続審査	撤回
厚生環境	1			1	
計	1			1	

継 続 審 査 請 願 審 査 結 果 一 覧 表

令和3年12月定例会

区分	番号	受理年月日	関係委員会	件名	提出者	紹介議員	審査結果	措置
請願	9	元. 12. 3	厚 生 環 境	介護従事者の全国を適用地域とした特定最賃の新設を求める意見書の提出について	山形市青田南6番28号 山形県医療労働組合連合会 執行委員長 渡辺 勇仁	関、松田、石黒、 高橋（啓）	撤回	
”	10	元. 12. 3	厚 生 環 境	看護師の全国を適用地域とした特定最賃の新設を求める意見書の提出について	山形市青田南6番28号 山形県医療労働組合連合会 執行委員長 渡辺 勇仁	関、松田、石黒、 高橋（啓）	撤回	
”	19	2. 12. 1	厚 生 環 境	東京電力福島第一原発事故により発生したALPS処理水の海洋放出を行わないことを求める意見書の提出について	米沢市春日5丁目2番62-8 朝日ホームⅡ 101号 福島原発被災者フォーラム山形・福島 代表 武田 徹	高橋（淳）、松田、 青柳、石黒	継続 審査	
”	21	3. 2. 18	総 務	山形県知事選挙公開政策討論会条例の制定について	山形市相生町3番33号 山形県知事選挙公開政策討論会条例の 制定を求める会 代表 長澤パティ 明寿	遠藤（寛）、相田、 梶原、菊池（文）、 五十嵐、柴田、 小松、船山	継続 審査	
”	23	3. 6. 14	厚 生 環 境	選択的夫婦別姓導入を求める意見書の提出について	山形市松山三丁目14番60号 新日本婦人の会山形県本部 会長 奥山 一恵	関、渡辺	継続 審査	
”	25	3. 6. 15	厚 生 環 境	安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書の提出について	山形市青田南6番28号 山形県医療労働組合連合会 執行委員長 渡辺 勇仁	松田、高橋（啓）	継続 審査	
”	26	3. 6. 15	総 務	日本政府に核兵器禁止条約の署名及び批准並びに締約国会議へオブザーバーとして参加することを国に求める意見書の提出について	山形市木の実町12番37号 山形県平和センター 議長 船山 整	松田、高橋（啓）	継続 審査	
”	28	3. 9. 15	総 務	日本政府に核兵器禁止条約の署名及び批准を求める意見書の提出について	鶴岡市宝田一丁目3-23 生活協同組合共立社 理事長 安達 忠士	関、渡辺	継続 審査	

区分	番号	受理年月日	関係委員会	件名	提出者	紹介議員	審査結果	措置
請願	31	3.9.17	農林水産	新型コロナ禍による米の需給改善と米価下落の対策を求める意見書の提出について	山形市大字門伝字裏城1 農民運動山形県連合会 会長 小林 茂樹	関、渡辺	継続審査	
〃	32	3.9.17	文教公安	安全・安心で、ゆきとどいた教育実現につながる30人学級の実現を求める意見書の提出について	山形市薬師町二丁目6-15 新発見ビル 少人数学級をすすめる県民の会 世話人代表 高木 紘一 外2名	関、渡辺	撤回	

付託委員会	件数	審査結果			
		採択	不採択	継続審査	撤回
総務	3			3	
文教公安	1				1
厚生環境	5			3	2
農林水産	1			1	
計	10			7	3

閉会中の委員会の開催について（案）

委 員 会	日 時
定数等検討委員会	1月19日（水）議会運営委員会終了後 （午後1時目途）
常任委員会	1月20日（木）午前10時
3特別委員会	1月21日（金）午前10時

令和3年12月20日

野川 政文 殿

山形県議会議長
坂本 貴美雄

政務活動費等の不正受給に関する詳細な説明について（申入れ）

このたび、貴殿は政務活動費等を不正に受給したことを認め、11月6日に辞職願を提出し、同日許可された。

その後、11月15日に記者会見を開催し説明を行ったが、辞職から1週間以上経過しており、県民や議会への説明が遅れたことは否めない。

また、その結果、詳細な状況が把握できず、議会としての対応を速やかに県民に示すことができなかつたことは、誠に遺憾である。

なお、記者会見における不正受給した政務活動費等の用途についての説明は、十分に尽くされたとは言い難く、県民の不信感は、いまだ払拭されていない。

よって、改めて県民に対して、より詳細な説明を早急に行うことを強く申し入れる。

野川元議員に係る政務活動費収支報告書の再点検結果について

1 再点検の概要

下記により、政務活動費収支報告書の再点検を実施した。

- | | | |
|---|---------|--------------------------------------------------------------|
| 1 | 根 拠 | 山形県政務活動費の交付に関する条例第11条
(議長の調査) |
| 2 | 対 象 年 度 | 平成27年度から令和2年度(6年間) |
| 3 | 対 象 項 目 | 政務活動費収支報告書に添付された全ての書類 |
| 4 | 再点検手法 | 複数職員(6人)による再点検を行い、疑義のあるものについては、本人や関係者に対して聴き取りや資料提出を求め確認を行った。 |

2 収支報告書の訂正が必要な額

903,063円(284件)

(内訳:主なもの)

経 費	訂正金額	訂正理由
事 務 所 費	651,352円(170件)	電気料金、ガス料金、灯油代、水道料金の按分誤り(1/2から1/4適用へ)
事 務 費	207,029円(106件)	電話料金、インターネット接続料等の按分誤り(1/2から1/4適用へ)
広 聴 広 報 費	6,600円(1件)	ホームページサーバー年間使用料(辞職後分の返還)
資 料 購 入 費	2,200円(1件)	雑誌年間購読料(辞職後分の返還)



政務活動費等の返還について（誓約書）

私が不正又は錯誤等により受給した政務活動費等について、下記のとおり返還いたします。

記

1 変更決定等による返還【令和3年度支出分】

区分	金額	返還期日
12月分	280,000円	前金で受領した9か月分（4～12月分）のうち、議員として在職していない12月分について、速やかに返還。 【返還済み（令和3年11月19日）】
4～11月分	2,094,952円	前金で受領した額（224万円）と適正に使用した政務活動費の額の差（残余金）について、収支報告書を確認し、速やかに返還。

2 収支報告書の訂正による返還【平成27年度～令和2年度支出分】

支出科目	金額	返還期日
人件費	5,760,000円	収支報告書を訂正し、速やかに返還。 【返還済み（令和3年11月30日）】
事務所費 （光熱水費）	651,352円	錯誤等により政務活動費を充当していた経費について、収支報告書を訂正のうえ、速やかに返還。
その他の科目	251,711円	錯誤等により政務活動費を充当していた経費について、収支報告書を訂正のうえ、速やかに返還。

3 自主返還（寄付）【平成20年度～平成26年度支出分】

支出科目	金額	返還期日
人件費	6,720,000円	4年以内に返還を完了（別紙 返還計画書のとおり）。ただし、極力繰上げ返還に努める。

令和3年12月20日

山形県議会議長 坂本 貴美雄 殿

野川 政文 

(別紙)

自主返還（寄付）【平成20年度～平成26年度支出分】に係る返還計画

回数	年	月	金額（円）
1	4年	1月	1,440,000
2	4年	2月	120,000
3	4年	3月	120,000
4	4年	4月	120,000
5	4年	5月	120,000
6	4年	6月	120,000
7	4年	7月	120,000
8	4年	8月	120,000
9	4年	9月	120,000
10	4年	10月	120,000
11	4年	11月	120,000
12	4年	12月	120,000
13	5年	1月	110,000
14	5年	2月	110,000
15	5年	3月	110,000
16	5年	4月	110,000
17	5年	5月	110,000
18	5年	6月	110,000
19	5年	7月	110,000
20	5年	8月	110,000
21	5年	9月	110,000
22	5年	10月	110,000
23	5年	11月	110,000
24	5年	12月	110,000

回数	年	月	金額（円）
25	6年	1月	110,000
26	6年	2月	110,000
27	6年	3月	110,000
28	6年	4月	110,000
29	6年	5月	110,000
30	6年	6月	110,000
31	6年	7月	110,000
32	6年	8月	110,000
33	6年	9月	110,000
34	6年	10月	110,000
35	6年	11月	110,000
36	6年	12月	110,000
37	7年	1月	110,000
38	7年	2月	110,000
39	7年	3月	110,000
40	7年	4月	110,000
41	7年	5月	110,000
42	7年	6月	110,000
43	7年	7月	110,000
44	7年	8月	110,000
45	7年	9月	110,000
46	7年	10月	110,000
47	7年	11月	110,000
48	7年	12月	110,000
合 計			6,720,000

※ 各月末日まで返還する。

中学校教諭の逮捕事案について

1 被疑者

酒田市立中学校 教諭 安達 智明（あだち ともあき） 54歳、男性

2 事案の概要

- 被疑者は、スマートフォンのショートメールを利用し、庄内地方に住む50歳代女性に対して、名誉に危害を加えかねない内容のメールを送信し、脅迫した容疑により、令和3年12月17日（金）午後9時、逮捕された。
- 被疑者の身柄は、現在勾留中である。